

関東道路(株)

会員の連携深め努力

26年度事業計画案など承認

関東道路(株)（筑西市、武藤正浩代表取締役）の取引業者災害防止協議会（山川久男会長）はこのほど、筑西市のダイヤモンドホールで2026年度通常総会を開催した。会員75社（委任状含む）が出席し、26年度の事業計画案や予算案などを全会一致で可決した。

冒頭、山川会長は「資材の高騰・不足など厳しい状況が続くと思うが、会員の連携を深め乗り切っていきたい」とあいさつ。武藤代表取締役は中東情

勢による資材不足の中だが会員の協力により工事ができていると感謝し「インフラ整備を担う皆さまと手を携えて協力し合い、努力してまいりたい」と述べた。来賓の菊池雅裕筑西市副市長は「物価高騰や資材不足に対応した工事発注に努めてまいりますので皆さまのご協力を」と呼びかけた。議事では、25年度の事業報告や決算報告、26年度の事業計画案や予算案などを審議し、原案どおりに承認。事業計画では安全大会や講習会、安全パトロールなどを予定している。総会後には懇親会を開催。来賓あいさつで衆議院

議員の田所嘉徳復興副大臣は「安全管理に努められ、皆さまがますます発展されますよう」と祈念した。設楽詠美子筑西市長は「インフラの整備だけでなく、教育支援への寄付など市の事業にご協力いただいている」と感謝。

榎戸甲子夫筑西市議会議員は武藤代表取締役と先代社長とのエピソードを披露して「活躍大変素晴らしい」と称えた。

その後、永盛正人監査の発声で乾杯し、出席者はさらなる飛躍を誓い親睦を深め合った。

（インスタ掲載）



田所復興副大臣



山川会長



武藤代表取締役



榎戸市議



菊池副市長



設楽市長



▲26年度事業計画案などが原案どおり承認された



▲懇親会ではさらなる飛躍を誓い、親睦を深めた